

技管協発第2804号
平成28年4月1日

各都道府県・市町村廃棄物主管部(局)長 殿
一般廃棄物処理施設管理者 殿
産業廃棄物処理施設設置者 殿
廃棄物処理施設技術管理者・同資格者 各位
環境カウンセラー・産業廃棄物処理責任者 各位
一般社団法人 廃棄物処理施設技術管理協会 会員各位

一般社団法人 廃棄物処理施設技術管理協会
会長 柳井 薫
(会長印は省略させていただきます)

第37回 廃棄物処理施設技術管理者 中央研究集会開催のご案内

時下、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

当協会の事業推進につきましては、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当協会では廃棄物処理施設技術管理者（以下、技術管理者という。）の資質と社会的地位の向上を図るために、廃棄物処理施設の適正な維持管理に求められる知識、技術の研鑽並びに情報の交流の場として、別紙のとおり標記研究集会を開催することになりました。

本研究集会は、廃棄物処理施設技術管理者とその有資格者並びに廃棄物処理関係者が廃棄物処理に係る法制度及び技術等に関する研鑽を行うことにより、今後の廃棄物処理施設の適正な維持管理の推進、さらには廃棄物処理事業の発展に寄与しようとするものです。

本年度も環境省廃棄物・リサイクル対策部のご協力をいただき、以下のとおり開催いたしますので、ご案内申し上げます。

【お問合せ・事務局担当】

〒210-0828 川崎市川崎区四谷上町10-6
一般財団法人 日本環境衛生センター内
一般社団法人 廃棄物処理施設技術管理協会
TEL. 044 (288) 2456
FAX. 044 (270) 5566
E-mail : gikankyo-info01@jaem.or.jp
担当 谷、石黒

— 技術管理者CPDS認定 —

平成28年度第37回 廃棄物処理施設技術管理者 中央研究集会のご案内

技術管理者制度が昭和40年に制定され、本年6月で50周年を迎えることとなります。この間、平成4年には技術管理者の役割に「維持管理に従事する他の職員を監督」することが追記されました。しかし、平成12年には技術管理者講習を国の認定講習から除外する規制緩和措置が図られ、平成23年には地域主権戦略大綱に基づき、一般廃棄物処理施設の技術管理者の資格要件は、環境省令で定める基準を参酌し、条例（制定主体は市町村）により地域の実情に応じて設定されることになりました。

一方、廃棄物処理施設は東日本大震災を契機として、大規模災害発生時の災害廃棄物処理や地域の防災・エネルギー拠点など、高度な地域循環圏の形成、地方創生へと、その期待はますます高まっています。

このような状況の中で、技術管理者とその有資格者等が自ら継続的に学習を行い、維持管理技術を研鑽することが必要です。

そこで、本研究集会午前部では、廃棄物処理法改正の動向、ガス化溶融施設の維持管理の現状に関する講演会、午後部では廃棄物処理施設技術管理者制度50周年を記念したシンポジウム（特別講演）を開催し、廃棄物処理に伴う人材の育成について考えてみます。

■開催日時：平成28年6月21日（火）10時00分～16時00分

■会場：連合会館（公益財団法人 総評会館）

東京都千代田区神田駿河台3-2-11、TEL：03-3253-1771（代）

■プログラム： 注：プログラムおよびテーマは予定です。一部変更並びに時間割については、おってHP並びに別紙の参加申込受付証送信時等に最新版をご連絡させていただくことがあります。

時間	講演等の内容	CPD 単位	CPD 分野*
9:30	受付		
10:00	主催者挨拶 会長 柳井 薫		
10:05	講演1「廃棄物処理行政の動向」 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部 企画課長／山本 昌宏	2	C
11:05	講演2「ガス化溶融施設の維持管理の現状」 (一財)日本環境衛生センター環境工学部業務企画課長／藤原 周史	2	K
12:05	国への要望事項の説明		
12:15	昼食		
13:15	シンポジウム「廃棄物処理技術者の人材育成を考える」 —大規模災害などを見据えた人材育成— コーディネーター：田中 勝	1	B
13:45	パネリスト1「廃棄物処理に伴う人材の育成」 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部 廃棄物対策課長／和田 篤也	0.5	C
14:00	パネリスト2「大規模災害時発災時における廃棄物対策の経験と人材育成」 (一財)日本環境衛生センター 理事／河邊 安男	0.5	H
14:15	パネリスト3「大規模災害時における廃棄物関連技術者等の活用」 被災地自治体などから	0.5	H
14:30	パネリスト4「産廃処理業の課題と今後の人材育成」 (公社)全国産業廃棄物連合会 専務理事／森谷 賢	0.5	H
14:45	パネルディスカッション	2	H
15:45	閉会（受講証明書発行）	CPDS 合計単位	9

※ CPD分野を一例として示しました。受講者がCPD分野を適宜判断して差し支えありません

■主催：一般社団法人廃棄物処理施設技術管理協会

■参加費用（税込）：会 員 5,400円 / 非会員 10,800円

■申込方法

別添申込書に所定事項をご記入の上、指定口座に参加費をお振込みいただき（又はお振込予定日を記入）、下記申込・問い合わせ先へ郵送又はFAXで送信してください。

- ★先着順に受け付け、定員になり次第締め切らせていただきます。
- ★ご入金後のお取り消しはできませんので、申込者が出席できない場合は、代理の方の出席をお願いします。

■指定口座 三菱東京UFJ銀行川崎支店（普通）0095786

シャ）ハイキブツショリシセツギジュツカンリキョウカイ

一般社団法人 廃棄物処理施設技術管理協会

★お振込の際、口座名義は入力欄に納まるところまでで結構です。

■申込・問い合わせ先

〒210-0828 川崎市川崎区四谷上町10-6

TEL 044-288-2456 FAX 044-270-5566 E-mail gikankyo-info01@jaem.or.jp

一般社団法人廃棄物処理施設技術管理協会 事務局 担当 石黒・谷

個人情報取扱いについて

一般社団法人廃棄物処理施設技術管理協会の、個人情報の保護の方針については、当協会HP (<http://jaem.or.jp/>) をご覧ください。ご記入いただきました個人情報につきましては、本集会の連絡等および当協会の情報提供や当協会の情報提供や案内等に利用させていただきます。

会 場 連合会館の案内図

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3-2-11

TEL：03-3253-1771（代）



- 【交通機関】 ●地下鉄：丸ノ内線／新宿線をご利用の方は地下道を通り、千代田線方面へ
東京メトロ千代田線 新御茶ノ水駅 B3出口（徒歩0分）
東京メトロ丸ノ内線 淡路町駅 B3出口 ※（B3出口まで徒歩5分）
都営地下鉄新宿線 小川町駅 B3出口 ※（B3出口まで徒歩3分）
※B3a出口は、違う方向へ出ますのでご注意ください。
- J R：JR中央線・総武線 御茶ノ水駅 聖橋口（徒歩5分）

お申し込みは、FAX 044-270-5566へ

平成28年度第37回 廃棄物処理施設技術管理者中央研究集会
参加申込書

1. 本受付証の送信先FAX番号をご記入ください。()
2. 参加者のお名前並びに会員No (会員は必須、非会員の方は空欄) をご記入ください。

参加者のお名前 会員No (非会員の方は空欄)

参加者のお名前 会員No (非会員の方は空欄)

参加者のお名前 会員No (非会員の方は空欄)

3. 参加費 (いずれかに☑)

会 員 …………… 5,400 円 × _____ 人 = _____ 円

非会員 …………… 10,800 円 × _____ 人 = _____ 円

平成 28 年 月 日 (頃) に振込人名義 _____ で

振り込み済 / または 振り込み予定

その他支払連絡事項 (請求書要発行等) _____

4. 本参加申込に関するご連絡先等 ※技管協会員でご登録の連絡先に同じ場合は記入不要です。

担当者氏名 勤 務 先

所 属

所 在 地 〒

連絡先電話 () FAX番号 (上に記入願います)

E - M A I L 平成28年 月 日

※事務局記載欄

第37回中央研究集会 参加申込受付証

上記のお申込みを確認し受付いたしましたので本証をお送りいたします。
ありがとうございました。

(一般社団法人 廃棄物処理施設技術管理協会事務局確認欄)

受付番号 _____ (印)

※なお、当日は本証を受付にご提示ください。